



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校

令和7年度 1月号

校長 村越 さゆり

学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的・創造的に行動する子の育成

～やさしく かしこく たくましく～

新年あけましておめでとうございます

令和8(2026)年が始まりました。希望に満ちた新春をお迎えのことと存じます。あらためて、旧年中の保護者・地域の皆様方の本校教育活動に対するご理解とご協力、ご支援に感謝申し上げます。

さて、今年の干支は「午年」ですが、十二支の7番目に位置する年で、「馬」に象徴されます。馬は古来より力強さとスピードの象徴であり、前進や開運を意味する動物でもあります。午年は、変化を恐れず新しい挑戦に踏み出すパワーを秘めた年とされ、行動力や独立心を促す年と解釈されています。午年の力強いエネルギーを味方につけて、充実した一年にしていきたいものです。

冬休み前のお話朝会で、令和8(2026)年をどんな年にしていきたいか、どんな自分になりたいか、想像してみてほしいと、子どもたちに話しました。こんな自分になりたい、具体的に、この人のようになりたいでも良い、理想の自分を思い描き、それに近づく努力を続けてほしいと思っています。

学校では、後期後半に入りました。今年度も残り3か月です。学年のまとめにあたり、とても重要な時期になります。6年生は卒業式まで学校に登校する日が、今日を入れてあと49日、1年生から5年生は3日多い52日です。今のクラス・学年で過ごす時間も残り少なくなってきた。どんな風に過ごすのか、よく考えて、素敵な時間を過ごしてほしいです。一日一日を大切にして過ごしていきましょう。

この新たな一年を、子どもたちや保護者の皆様、教職員が、健やかに過ごせることを心から願っております。そして、教職員一同、教育活動・児童理解・支援・安全管理に対して、気を引き締めて力を尽くしてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



室田小学校屋上から撮影した富士山